

# 村の宝物を磨く

## 『子育て教室』

「子育て教室」が、保育園子育て支援相談室を主会場として7月から毎週水曜日、午前9時30分から午前11時まで開催されています。

この教室には、生後6か月以上で保育園に在籍していない児童とその育児担当者が参加しています。

### 活動内容は、

○楽しく遊ぶ（在園児との交流を楽しむ）

○育児担当者同志の交流をはかる

○子育て相談支援の場とする

○子育て支援サークル等への協力をはかる

実施した内容では、在園児と皆んなで歌ったり、踊ったり、指人形や紙芝居を楽しんだりしています。また、保健婦、栄養士、保育士が、育児についての相談を受けています。

遊びについては、月に1回テーマを決めたものを取り組んでいます。また、運動会に参加したり、作品展に出品したり、様々な交流が行われています。



手形押し、作品展に出しました



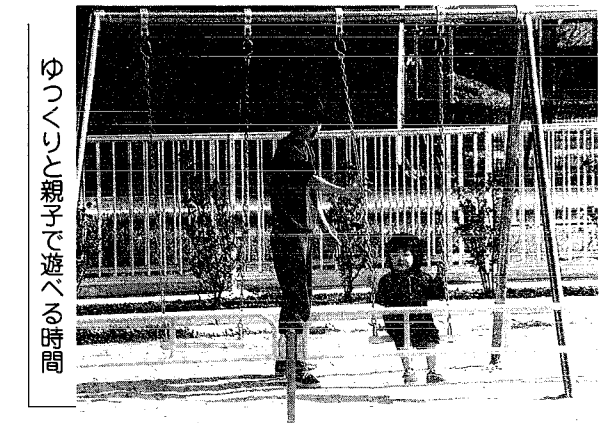
子育ての話題で話がはずむ親



自分で作ったもので遊びます



順番待ち！ 子供の交流



ゆつくりと親子で遊べる時間



保育園では、0歳児保育も始まっています。現在お預りしているのは3人の乳児です。

## 子育て教室に

### 参加してみても

子育て教室に参加している方の声をご紹介します。

●同年の子供を持つ多くの親と親しくなり、いろいろな話ができました。この前やったような手遊びなどを教えて欲しい。また、少しぐらいの教材費が、かかってもいいし、家から牛乳パックなどを持って行ってもいいので、工作などを教えて欲しいです。（母親）

●母子共に友達が増え、育児相談等の交流もできて、よかったです。屋内遊技場を作っ

て欲しい。（母親）

●近所に小さな子供が少ないので同じぐらいの友達と遊ぶ機会が少なく、ひっこみじあんだっ

（母親）

●すばらしい施設で、良い環境の中で遊ばせてもらい喜んで

ます。初めは人の中に入れなかった子供も回を重ねるごとに人の輪の中に入れるようになりま

した。これからも大勢の友達と

仲良く遊べる子供になるよう参加していきなさいと思います。ま

た、お金を出してでもいいので、

おやつを少し出してもらいた

い。（祖母）

●家にいるだけでは、子供と親で遊んでいるだけのものが、参加していると子供は広い所で走りまわり喜んで遊んでいます。親の方も同年代の子供を持つという共通の話題で話ができたり

してうれしく思います。保育園

児ともっと交流して遊んでみた

い。（母親）

●子供も親も友達が増えて大変うれし

いです。（母親）

●大変よい事だと思つて喜んで

います。（祖母）

●子供も毎回楽しみに待っているよう

です。行くたびに、のび

のびと遊んでいます。私も外に出る機会が増えて喜んでいま

す。朝、なかなか早く行くことが

出来ない

ので、11時30分くらいまで遊ばせられたらいいなと思

います。（母親）

## 三村合同住民海外研修出発式

10月31日(日)、午前6時20分後場ロビーにおいて三村合同住民海外研修月潟班出発式が行われました。

この事業は、月潟、味方、中之口の3村の広域で主催する事業で5回目となります。

研修の目的は、国際化社会に即した人材育成で、その研修内容は、諸外国の福祉、医療、農業、市場経済と多岐に亘り、観光旅行では見学できない施設等を訪ねられます。

今回参加された6人の方はドイツの市民農園やフランスの農業協同組合等5つの分野を研修します。研修報告は、広報紙面にて紹介していきます。



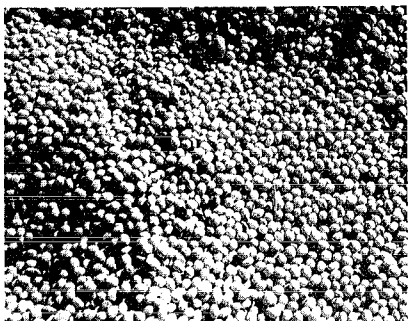
## 水田農業の確立をめざして

### — 下曲通転作組合が大豆の収穫 —

去る10月29日、この5月には種された下曲通の大豆、4畝がJA越後中央の専用コンバインにより収穫されました。

大豆の作付面積は平成10年で減反面積が増えたことにより大幅に増大、本村においても、下曲通地区で10年、11年と栽培されてきました。

この収穫された大豆は、経済連を通して豆腐、味噌などの加工業者へと行き、それぞれ家庭の食卓に並ぶことにな



▼穫られた大豆

ります。国産大豆の使用状況は県内加工業者によると5%と少なく、95%は輸入品を使用しているとのこと。

遺伝子組み替え問題から、国産大豆の安定供給が望まれていること、また来年において自給率の低い麦・大豆の面積を増やして産地育成に向けた方策が検討されていることなど、今後の本村の水田農業の確立を図ることからも、今後の活動が期待されています。

